

2年学年通信

校外学習 海遊館&エイジレスセンター

先週の11日(水)に校外学習として、海遊館とATCエイジレスセンターに行きました。海遊館では「海遊館の動物たち」というテーマで飼育員の方から、海遊館の代表的な動物の特徴や出産シーン等について、貴重な映像を含めてお話しをしていただきました。多くの人が海遊館に行ったことはあったようですが、実際に日々動物と触れ合っている飼育員の方からのお話しはとても興味深いものでしたね。

エイジレスセンターでは、年齢やハンディに関係なく、誰もが積極的に社会参加し、心豊かな人生を送るために開発された各種の製品やサービスの見学や体験をしました。車いす体験や、装具を付けての高齢者疑似体験など、実際にどれだけ大変な思いをしているかが実感でき、介護される側の立場や気持ちを少しは理解することができたのではないのでしょうか。ただし、大切なことは今回の学習で学び感じたことをこれからどのように生かし実践していくかということです。ぜひ、この1日だけの学習で終わらないようにしてほしいと思います。

◎ エイジレスセンターでの体験を振り返って

◆車いす体験の感想は？

- ・たった2cmの段差であれだけ四苦八苦したので、教室と廊下の間の段差なんて、絶対上れないんじゃないかと思った。〔1組男子〕
- ・段差を上げるのに、後ろに体重をかけると、こけそうになるのでこわかったです。〔2組女子〕
- ・自分が思っていた以上に段差や坂道を通ることが大変でドアを開閉することも苦労するということがわかりました。〔3組女子〕

◆一番印象に残ったのは何ですか？

- ・パロちゃん(アザラシ型のセラピーロボット)が、育て方によって感情が変わること。ロボットなのに人に反応し、表情も変わり、声も出し、とてもかわいくて、1人でいる時にいいなと思った。〔1組女子〕
- ・自分たちの身近な場所でも、いろいろなユニバーサルデザインがあることが

わかりました。例えば、普段何も考えていなかったシャンプーとリンスの区別も表面に凸凹をつけて、ハンディキャップの有無にかかわらず、みんなに使いやすいようにされているのはすごいと思った。(他の物も)よく見てみたい。〔1組男子〕

- ・高齢者疑似体験は最初はまあまあいけると思っていたが、やってみるとすごく難しく、友達が先を行くのでほって行かれて途中でこけそうになってすごくこわかったです。高齢者の人たちのしんどさや苦しさがよくわかったので、これからは、人を助けようと思いました。〔1組男子〕

- ・車いすや高齢者疑似体験をして、自分がおじいちゃんになったらこうなるんだな、車いすに乗ったらこんなに大変なんだなと思ったこと。〔3組男子〕
- ・パロと電動車いすの値段が同じ(36万8000円)だったこと。〔3組男子〕

◆今回の学習を通して私たちにできることは何でしょう？

- ・体の不自由な人や高齢者の方が困っていたりしているのを、無視や知らんぷりなどせず、気にかけて自分にできる限りのことをして、相手にも自分でもいい気持ちになるようにしたいと思った。相手側の気持ちも考え行動しようと考えた。〔1組女子〕
- ・自分たちもいずれは歳をとっていくので、そうなってくると今度は自分たちが助けてもらわなければなりません。今、元気な時に私たちにできることは何か、それを時折考えながら見ていきたいです。〔1組男子〕
- ・これまでバスや電車で席を譲ることは恥ずかしくてできなかったけど、高齢者体験の様子を見ると、大変だと知ったので席を譲ろうと思いました。また、いろいろな物が開発されていましたが、それでもまだ大変な人がいるので、そういう人も楽になるようになってほしい。〔2組女子〕
- ・車いすの学習では、自分が実際に乗って体験したため、何がしんどいのか、どう手伝え方がいいのか分かった。いつも、困ってそんな人を見たら、声もかけた方がいいのか分からなくて、どうしようもなかったけど、これからは勇気を出して、自分から声をかけて助けたりできるようにしたいです。〔2組女子〕
- ・私のおじいちゃんは、ひざがわるくて、ひざに金属を入れていて歩くスピードが遅くて(早くしてとかは言ってはなかったけど)、すごく大変なんだなって知った。これから一緒に出掛ける時は、体を支えたり、歩きやすいように助けて。〔2組女子〕
- ・エレベーターで車いすの人や高齢者を見かけたりしたら、自分が先に乗るんじゃないかって先に乗ってもらったり、降りる時でも、扉を開けておいて先に降りてもらおうことです。〔3組女子〕
- ・高齢者の苦労を知ったので、高齢者がどのようにしたら楽に生活できるかなどを考え、将来自分たちは高齢者のくらしに役立てるような物を考えて生み出す必要がある。〔3組男子〕

2年生関係の11月後半の予定

11月19日(木)

木の1～6 ※放課後、元気UP自主学习
 時間割変更 2の1 2限：国⇒体 6限：体⇒国
 2の2 1限：国⇒体 5限：体⇒国
 2の3 1限：理⇒体 5限：体⇒理

20日(金)

学年朝礼(体育館) スクールカウンセラー
 金の1～4. 総. 総 ※放課後、元気UP自主学习
 給食はスープあり
 5限目 テスト勉強またはクラスによっては教科授業
 6限目 避難訓練※地震後の安全行動、津波の避難

24日(火)

全校朝礼(運動場) 火の1～6 ※45分×6

25日(水)

期末テスト〔第1日〕
 1. 社(50分) 2. 国(50分) 3. 美(40分)

26日(木)

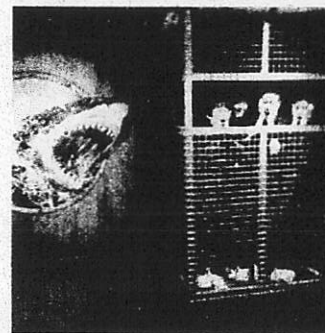
期末テスト〔第2日〕
 1. 理(50分) 2. 英(50分) 3. 技家(40分)

27日(金)

期末テスト〔第3日〕 スクールカウンセラー
 1. 数(50分) 2保体(30分)

30日(月)

全校朝礼(運動場) ※後期(新)時間割開始
 月の1～5. 道 ※給食はみぞれ汁あり
 6限目 「青少年健全育成 標語づくり」



シャークワールド



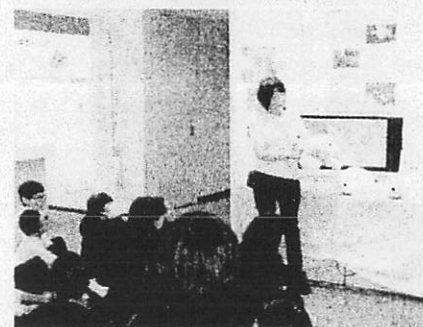
タッチングプール



お弁当



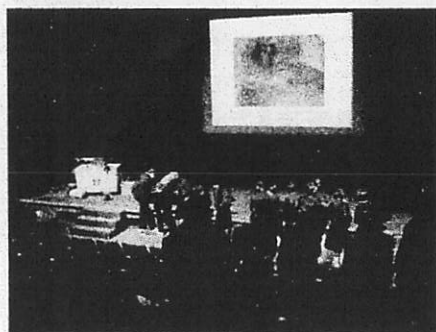
車いす体験



セラピーロボットのパロ



福祉車両



海遊館ホール



館内見学



高齢者疑似体験



アシストホイール



電動カート